



多文化共生時代の福祉を考える

こころの家族

No.347

2022年9・10月

感謝の気持ちと謙虚な姿勢で

私のふるさと木浦。

なぜ、私を大勢の子どもたちの中に放りこんで愛してくれないのかと涙した木浦。

父・尹致浩^{ユンチホ}は韓国人なのに、母・田内千鶴子^{チノコ}が日本人だといじめられた木浦。



デイサービスで作りました！（故郷の家で）

朝鮮戦争で父が行方不明になり、母は子どもたちを守るのに苦勞をして56歳で亡くなった。私が20代の時だ。

「これからは日本語を勉強しなさい」と広辞林7巻を下さった教育長の金容鎮^{キムヨジン}先生。

「高知の坂本竜馬の読み方は、りゅうまではなくりようまだと教えてくれた医師の車南守^{クルマナモリ}先生。

「boys be ambitious! 少年よ大志を抱け！ あなたのおやじはイエス様のように隣人を助けたいと18歳でナザレ木工所を始めた！」と一喝した父の後援会長・車南錫^{クルマナシキ}先生。

「親父を知りたかったら賀川豊彦先生の『死線を超えて』を読みなさい」と言つた林基奉^{イムキボン}牧師。

「お母さんは謙虚な方だった。お母さんを記念して世界孤児の日を作りなさい」湖南毎日新聞の趙孝錫^{チョウコウシキ}先生の言葉だ。

このように木浦の方々から勇氣と勵ましをいただきました。木浦の人々が日本人田内千鶴子^{チノコ}を愛してくださったように、日本の皆様は在日コリアンを大事にしてくださいと、呼びかけることができたのです。

これが、故郷の家の原点です。感謝の気持ちと謙虚な姿勢で、今朝も、木浦に向かって頭を下げた。

社会福祉法人こころの家族 尹基 (Tauchi Motoi)

もくじ

「平和と祈りの庭」造成始まる	2p
木浦聖地巡り	2p
「ありがとう」メッセージ募集	3p

「職員さん登場」	4p
こころの家族の新理事・評議員	5p
インタビュー／西森潮三さん	6～7p

おんどる	8～9p
ちいさな芽	10p

地域の皆様も楽しめる庭園めざし

「平和と祈りの庭」造成始まる

韓国から担当者来日

故郷の家の隣接地に計画されている「平和と祈りの庭」に関して、7月27日（水）から8月4日（木）まで、韓国

から金顯燦（キム・ヒョンチャ）社長と李仁鎮（イ・インジン）教授が来日、全体のイメージについての意見交換が行われるとともに、現地の造成が始まり、おおまかな姿が整えられました（写真）。



金顯燦社長は、韓国の造園デザイン会社「スタジオソシン」代表、また、李仁鎮教授は韓国の陶芸家で、ソウルの弘益大学校美術大学の教授を務めています。

「平和と祈りの庭」は、施設のご利用者はもちろん、地域の老若男女すべての皆様が車椅子でも利用できる場所をめざし、計画されています。李仁鎮教授が韓国の土を用いて焼いた陶芸作品が随所に配置され、遊歩道を歩きながら鑑賞できるようにしています。

多目的スペースはさまざまなイベントで使えるように、「結婚式でも使えるほど雰囲気の良い場所」とイメージされています。

心癒される庭園の実現に向け、プロジェクトが動き始めました。

尹致浩、木浦基督教の足跡

※4回にわたって連載します

4 木浦基督教の揺籃地、

そして尹致浩千鶴子夫妻の墓所

「共生園」のある木浦から北に15km程進んだ小さな盆地が尹致浩の故郷玉洞（オクトン）村だ。彼がジュリア・マーチン宣教師と出会った玉洞礼拝堂は今も村にある。父を失い14歳で家長になった尹致浩は農業で家族を支える傍ら村の玉洞礼拝堂に通い始める。この礼拝堂は一族の尹炳駿（ユンピョンジュン）が木浦からジュリア・マーチン宣教師を招き礼拝を持ったことが始まりだという。正規の学校へ通えなかった尹致浩はここで初等教育に触れて才能を開花させた。やがて彼は京城で神学を学ぶ。彼は1928年19歳で「共生園」を設立するが、30歳になった頃玉洞でも伝道活動をしている。

この教会は1926年に既に日曜学校の生徒も5、6人となり、夜間に識字教育としてハングルと漢字を学ぶ講字所の役割も果たす玉洞教会になった。基督教上陸前も村には儒教教育のための書堂が2つもある程教育熱心な村だった。

尹致浩と田内千鶴子の墓はこの玉洞教会を臨む露積峰（ノジョクボン）の中腹にある。ここは尹家（坡平ⅡパピョンⅡ伊氏）歴代の墓だ。しかし朝鮮動乱（1950〜53年）の混乱で行方不明になった尹致浩の遺骨はない。その代わりに彼が遺した印鑑が埋められている。そして夫・尹致浩を待ちながら木浦の土となった田内千鶴子が共に祀られている。これは千鶴子の遺言によるものだ。つまりここは尹致浩・千鶴子の安息地であると同時に木浦（韓国）基督教の、基督教福祉文化の揺籃の地なのだ。



「木浦のみなさま、ありがとう」メッセージ募集のご案内

韓国木浦共生園では今秋、田内千鶴子生誕 110 周年記念式に、「木浦のみなさま、ありがとう」感謝碑建立並びに除幕式の準備を進めてきました。

ご存知の通り、木浦のみなさまは田内千鶴子を市民葬で送り、その葬儀には 3 万人の市民が参列してくださいました。半世紀が過ぎた今でも田内千鶴子の遺業を守ってくださりご支援は続いています。

そこで私ども法人も、日本から多くの方々のご参加を募る準備を進めて参りましたが、コロナ禍でご案内もできず、その夢も叶いません。

記念式は来る 10 月 28 日（金）14 時から、浜田省司・高知県知事、金瑛録・全羅南道知事をお迎えして行われます。

ついては、「木浦のみなさま ありがとう」感謝碑建立並びに除幕式は、両国の旅行が自由になってから行うことになりました。

そこで、「木浦のみなさまありがとう」のメッセージを募り、除幕式にはお預かりしたメッセージを現地にお届けしたいと考えております。

これらのことを通して、厚い日韓の壁に小さな風穴ができるきっかけになればと心より願っています。

皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。



社会福祉法人こころの家族
理事長 尹基 tauchi motoi

ありがとうメッセージは、下の欄をご利用いただくか、もしくはお好きな用紙に 400 字以内で書いていただいて下記の宛先に郵送か FAX、またはメールでお送りいただけましたら幸いです。

締切 2023 年 8 月 15 日 ※後日、メッセージ集を作成し、皆様のお手元にお届けします。

宛先 〒135-0043 東京都江東区塩浜 1-4-48 社会福祉法人 こころの家族

Tel 03-3644-0555、Fax 03-3644-0556 E-mail:tokyo@kokorono.or.jp

担当 こころの家族 理事・多胡元喜、企画広報・神成尚亮

メッセージ

ご芳名

ご住所

所属

携帯電話

Eメール



ミャンマーから 留学生として日本へ

6年前、留学生として日本にやってきたノトゥラプエセさん。母国ミャンマーで高齢者施設のデイサービスでボランティアをしていたことか

ら、さらに介護の専門知識を身につけ、日本の文化も学びたいと、日本行きを決意しました。来日して驚いたことは、日本人がとても礼儀正しくて綺麗な国だったことです。6年経った今でもその印象は変わりません。

来日後、日本語学校に通いながら故郷の家・東京で介護のアルバイトをスタート。学校の授業で学んだことを毎日毎日復習。日本語で映画を観る、あとは日本語の歌を聴いたりして勉強。日

本語の上達の早さに日本人職員も感心しきりです。来日してから一番嬉しかったことは「ご利用者さんとコミュニケーションが取れたこと」と、ノトゥラプエセさん。

介護福祉士の資格も取得

日本語学校卒業後、東京福祉専門学校（東京都江戸川区）に進学。2年後、介護福祉科を卒業します。そして一昨年、日本の介護福祉士の資格に挑戦。試験準備は、学校の授業で学んだことを再度自宅で見直すことと、資格取得試験の過去問題をひたすら勉強。現場で仕事をしながらの受験で時間が足りなく、しかも「漢字」を覚えることが本当に大



(20)

故郷の家・東京
ユニットリーダー

ノトゥラプエセさん

多文化共生を理念とする当法人が運営する故郷の家では、職員も国際色豊かです。現在、故郷の家・東京ではミャンマー人の正職員7人とパート職員1人が仕事をしています。そのうちの一人、ノトゥラプエセさんがこの8月、ユニットリーダーに就任しました。留学生として来日して6年目。「とてもしっかりといて、日本語も堪能。どれも認める優秀さ」と朴正米施設長もその人柄と真面目さに太鼓判を押します。日本、韓国、ミャンマー。それぞれの国の文化の違いを受け止めながら介護の最前線で働くノトゥラプエセさんに登場してもらいました。

変でした。でも、努力の甲斐あつて無事、試験合格。勉強したことは日々の介護の助けになっています。

介護者はまだまだ不足

今年8月にはユニットリー

ダーに抜擢されました。これまでの介護でもご利用者の安全を最優先に考え、その国の文化を理解し重んじてきました。が、ユニットリーダーになった今、「ご利用者にとつて楽しい環境を作りたい」と新たな思いを持っています。そして「これからも困ったことがあつても諦めずに頑張り、日々成

長していきたいです」と抱負を語ってくれました。

今、仕事をしていてつらいことは、現場で働く介護者が足りないことだそう。もつと多くの仲間が増えてくれることを望んでいます。

介護の仕事や資格試験のために邁進するなかでの楽しみは休日に旅行に行くことやショッピングに出かけることです。ミャンマーの家族と連絡を取り合うことも仕事の励みになっています。日本でこれからやってみたいことは「富士山に登ること。沖縄旅行」と、目を輝かせます。

＝職員たちも国際色豊かに＝

故郷の家・東京では2016年の開設当初から積極的に留学生を受け入れ、多くの留学生が日本語や福祉の勉強をしながら、介護の現場で働いてきました。その中心になっていたのが、ノトゥラプエセさんのようなミャンマー出身の若者たち。この留学生の中から故郷の家の職員になって本格的に働き続ける人も多数。そして、管理職が誕生するまでになりました。

現在、故郷の家・東京では韓国籍はもちろん、ミャンマー、ベトナム、フィリピン、中国籍の職員や留学生が元気に働いています。また、故郷の家・神戸でも韓国、中国、ベトナム、フィリピン、タンザニア出身の職員が在籍。京都では今年から「特定技能」のベトナム人職員が働き始めました。



佐野良一さんの新著 「韓食ワンダーランド」

縁が深く、韓国食文化、特に宮中飲食の研究者でもある佐野良一さんの新著「韓食ワンダーランド」がこのほど出版されました。コミュニティ紙「アゴラ」に5年にわたって連載したコラム約90編を1冊にまとめたもので韓国の「食」にまつわる楽しいお話がいっぱい。晚餐社刊。

佐野さんから本誌読者にプレゼントあり。12ページをご参照ください。

映画「愛の黙示録」のプロデューサーを務めるなど、こころの家族とも



サンチョ ジャンアジ

故郷の家・神戸 管理栄養士
霜中 美恵子



今回はサンチョジャンアジ（山椒の酢醤油漬け）を紹介します。神戸の施設の庭に山椒の葉が育っていたため、酢醤油漬けにしましたが、きゅうりや玉ねぎなど、他の食材で

も応用できますので、一度作ってみてください。

材料

- ・山椒の葉っぱ（やわらかいもの） 適量
- ・塩
- ・漬け込みタレの比率
水：濃口醤油：砂糖：酢＝1：1：1：1
- ・保存容器（瓶など）

作り方

- ①山椒の葉が硬い場合は、とげや枝などを取り除き、葉をよく水洗いします。（葉がやわらかい場合はそのまま使います）
- ②ちょっと塩辛いと感じる濃度の塩水をつくり、葉を塩水に2時間ほど漬け込みます。
- ③2時間後、②を絞り、瓶などの保存容器に入れます。
- ④漬け込みタレの材料をすべて鍋に入れ、火にかけ、沸騰したらすぐに火を止めます。
- ⑤④が熱いうちに、瓶に注ぎ、荒熱が取れたら、冷蔵庫で2日間寝かせます。
- ⑥2日後、⑤の汁気のみを鍋に注ぎ、火にかけ沸騰したら火を止め、しっかり冷まし、瓶に注いだら出来上がりです。

新理事・評議員決まる

社会福祉法人こころの家族の新しい理事・評議員が決まりましたのでお知らせいたします。(2022年8月16日現在)

■ 理事

- | | | |
|---------|-------|----------------------------------|
| 理 事 長 | 田内 基 | (韓国社会福祉法人共生財団会長) |
| 副 理 事 長 | 河 幹夫 | (社会福祉法人日本心身障害児協会
島田療育センター理事長) |
| 常 務 理 事 | 田内 緑 | (韓国社会福祉法人共生福祉財団理事、
木浦共生園名誉園長) |
| 業務執行理事 | 田内 文枝 | (韓国社会福祉法人尹鶴子共生財団
理事) |
| 業務執行理事 | 多胡 元喜 | (いのちのこば社名誉会長、日本
福音振興会役員) |
| 理 事 | 金 基周 | (学校法人白頭学院常任顧問) |
| | 鈴木 正穂 | (社会福祉法人若葉会障がい者支援施設
わかば理事長) |
| | 杉 浩二 | (株式会社サンビルダー会長) |
| | 原田 憲治 | (前衆議院議員) |
| | 米田真理子 | (有限会社イーストレイク代表取締役) |
| | 土井 康晴 | (一般社団法人生活福祉研究機構理事)
(新) |

■ 監事

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 池田 利昭 | (堺市健康福祉局元局長) |
| 黒木 保博 | (公立大学法人長野大学社会福祉学部社会福祉学科
教授) |

■ 評議員

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 阿部 志郎 | (神奈川県立保健福祉大学名誉学長) |
| 井手之上優 | (社会福祉法人大阪府社会福祉協議会会長) |
| 金 有作 | (更生保護法人京都保護育成会理事長) |
| 小西 孝蔵 | (特定NPO法人ワールドビジョンジャパン理事長) |
| 左藤 浩子 | (学校法人大谷学園評議員) |
| 炭谷 茂 | (社会福祉法人恩賜財団済生会理事長) |
| 崔 金粉 | (在日韓国婦人会中央本部顧問、在日民団中央本部
顧問) |
| 橋本 正明 | (公益財団法人社会福祉振興・試験センター理事長) |
| 長谷川 牙子 | (一般社団法人全日本合唱連盟理事長) |
| 福田 孝雄 | (NPO法人日本語教育活動支援協会理事長) (新) |
| 水上洋一郎 | (公益財団法人日韓文化協会顧問) |
| 峯野 龍弘 | (ウエスレアン・ホーリネス教団淀橋教会主管牧師) |

新しい時代の日韓関係、高知から

インタビュー

三潮 西森 さん

高知市若松町に25年前、「田内千鶴子生誕之地」記念碑が建立されました。記念碑の提案から建立までを導いたのが当時、高知県議会議員だった西森潮三さんです。西森さんは、高知市議8年、高知県議員32年と、長い間市・県政に尽力していました。その間、田中角栄元総理や竹下登元総理、飯谷忠男元建設大臣らと強いつながりを持ち、国政への進出を勧められながら「高知」にこだわり高知からの発信を続けました。高知から新しい日韓交流を築いてこられた経緯などもお聞きしました。



——お生まれはどちらですか

西森 高知の仁淀川沿いを山方向に向かった吾川郡名野川村で4人きょうだいの3男として生まれました。

——両親はどんな方でしたか

西森 父・日浦時馬は終戦直後、名野川村の村会議員で初代議長でした。その後、同村は大崎村と合併し吾川村となり、吾川村会議会でも初代議長を務めていました。生家は、土佐と伊予の関所のような役割をしていました。関所の番人だったようです。

母・鶴子の父（祖父）も別枝村出身で、田舎だけど政治に関係する家庭で育ちました。

——西森先生も自然と政治の世界に**西森** いえ。父は、私に大学進学を勧めましたが、大学行くと母が苦勞すると思い、高校卒業後、化学を扱う民間会社就職しました。2年後、仲間と一緒に薬剤や化学工業薬品、理化学機器を扱う会社「日進商事株式会社」を立ち上げたのです。

——会社を起業された

西森 会社は順調で私は役員として事業拡大に奔走します。その中で出逢ったのが、高知県から選出された衆議院議員の飯谷忠男先生でした。

——1974年三木武夫内閣時代に建設大臣だった飯谷忠男さんですね

西森 元々、私の父が飯谷先生を応援していたことがきっかけでした。会社の事業拡大のお願いに行くと逆に飯谷先生から青壮年の後援会を発足するので初代会長にと頼まれ「清新会連合会」会長に。その後、事実上の秘書役になり、私の議員生活の師匠のような存在になりました。先生の推薦もあり、また高知市に身近な市議会議員が必要だと担ぎ出され75年、私は高知市市議選に出馬し当選しました。

——市議会・県議会で注力された事業はたくさんありでしょうが、思い出に残ることを聞かせください

西森 数多いですが、この季節には高知市の浸水対策を思い出します。75年、76年と高知市は連続大型台風で街中が浸水しました。私は市議として地域住民のサポートをしていましたが急遽「災害

対策特別委員」に入るよう指示があり、国からの支援を求めるため建設大臣だった飯谷先生を訪ねました。飯谷先生が私に「今日から防災都市・水害に強い県都・高知を作りましょう」と約束され、お陰で現代でも都市下水路の整備された街です。

——高知出身の植物学者、牧野富太郎の業績を記念して1958年に開設された「高知県立牧野植物園」

の再生にも尽力されたと聞いています。牧野富太郎は2023年度前期NHK連続テレビ小説のモデルに決まっていますね。

西森 92年、牧野富太郎生誕130周年記念展を契機に私が同植物園整備促進議員団を結成しリニューアルを提案。全国視察も行いました。当時から職員的情熱がすごかった。高知に來られたらぜひ行ってほしい名所です。

高知県日韓親善協会を設立

——早い時期から日韓関係についても高い意識を持っておられたと聞いています

西森 人生の師と仰いでいた飯谷先生が76年、急逝されました。その葬儀委員長として竹下登先生がやってきて私に「これからは私を飯谷のオヤジだと思っ

てなんでも言ってくれ」と言葉をかけてくださった。その後、私が東京の竹下先生を訪ねると、いつも長時間話し込むのが常でした。その中で、日韓の話に及びました。日韓関係はこれからますます大切になる。韓国は日本にとって大事な国。長い歴史の中で関係は様々あったが、人間は同じ目線で向き合えないと相手としやべれない。「高知県に日韓親善協会を作り、新しい日韓関係を作りあげて欲しい」と

——記念碑建立までの経緯を教えてください

西森 千鶴子さんを一過性の物語で終わらせず世界にも紹介したいと心底思いました。そして高知に福祉の文化も広げたいと思いました。田内千鶴子さんを知らない高知の人はもちろん、これからアジアの平和に灯をともし日韓の第一歩を高知からと、日韓の橋渡しの意味も込め記念碑建立を提唱しました。

1997年、当時の橋本大二郎知事と松尾徹人市長に名誉会長に就いていただき、私が会長となり「田内千鶴子記念碑建設期成会」を発足。全羅南道に訪韓団を作り訪韓。千鶴子さんが眠る木浦の

頼まれ、動き出しました。76年、「高知県日韓親善協会」を設立しました。それから長い韓国との交流が続いています。私が初めて韓国を訪れたとき、韓国のソウルはまだ砂埃いっぱいの街でした。

——当法人をお知りになったきっかけを教えてください

西森 94年、韓国孤児の母と言われた田内千鶴子さんの生涯を描いた映画「愛の黙示録」が製作されることになったときでした。私は田内千鶴子さんのことに精通していただけではなかったのですが、同じ仁淀村出身のテレビ高知幹部で後の「高知田内千鶴子愛の会」会長の吉岡郷継さんから映画製作のことを聞きました。

——当法人尹基理事長ともその頃が初対面ですか。印象をお聞かせください

西森 そうです。実に話が上手な人だという印象でした。切々と情感を込めた説得力のある話をされます。

——その頃、県議会議長に就任されています

西森 議長になったばかりの頃、議長室に高知田内千鶴子愛の会メンバーの女性たちが訪ねてこられました。「議長さん、わかつちゅうやろう。高知出身の田内千鶴子さんが韓国で立派な花を咲かせた。日韓の橋渡しをしつかりしてほしい」と、訴えられ圧倒されました。

——高知でも錚々たる顔ぶれの女性たちが田内千鶴子さんを広めようとした

西森 そうです。特に高知グランドホテル鈴の代表だった岩崎令子さんは、高知県遺族連合会を発足させた人で田内千鶴子さんが里帰りされたとき直接会われた方です。岡宗知子さんや高知で初の女性課長になった小島八代さんも、映画製作に物心両面で支援されていました。

「愛の黙示録」に感動

——完成した映画をご覧になっていかがでしたか

西森 試写会で完成作品を拝見し、衝撃的な感動を覚えました。日韓が最悪な関係だったあの時期に全身全霊を韓国孤児のために注ぎ50歳代の若さで亡くなった千鶴子さん。でも亡くなられたときに市民葬が執り行われ「木浦が泣いた」と報じられた。「まごころ」というのは、世界に通じるもんだ、と再認識して感激しました。

大きな石を高知に運び生家の近くに建立する計画を打ち出しました。

——高知県あげての記念碑建立となった

西森 「期成会」には、高知商工会議所会頭や四国銀行頭取、県内マスコミ4社社長など錚々たる顔ぶれが並びました。記念碑も心がこもったものでなければいけない。本来は田内千鶴子さんの生家跡に建立したかったのですが、生家はすでに人手に渡っていて今はビルになっています。橋本知事にお願ひし、生家近くの県有地に建立が決まりました。お陰で高知の一等地に記念碑が建ちました。木浦から運ばれた原石は2メートル以

上、約11トンあり、日本に送れません。なので、高知県在住の書家・藤田紅子さんが木浦で「愛のふるさと」「田内千鶴子生誕之地」としたため、寺尾晴邦さんと吉岡郷継さんがその書を彫りあげ船便で運びました。象徴的な碑は、韓国木浦の方向を向いています。また、碑の元に敷かれた小石は3千人の孤児を表しています。

——除幕式も感動的だったと聞いています

西森 10月31日は、田内千鶴子さんの誕生日であり命日です。97年の同日の除幕式には木浦からチャーター便で来日した250人を迎え式典が執り行われました。そして、レセプションで橋本大二郎元知事は「次は私が訪韓することを検討します」と挨拶。日韓の新たな扉が開いた瞬間でした。2017年には建立20周年も無事終えることができました。

——西森先生は、高知でほかにも日韓交流の新たな活動を次々広げていきました

西森 韓国野球チームの招聘や、韓国湖南大学校への書籍寄贈なども行ってきました。

——経済・スポーツ外交だけではなく、「西森外交」の窓口の広さも評価されています

西森 30年続いている高知県を代表する「まんが甲子園」へ全羅南道からの高校生派遣や、韓国のプロ野球キャンプ誘致、全国第1号の青少年の家「国立室戸少年自然の家」に韓国高校野球チームのキャンプや合宿を誘致など、政治からスポーツ、文化の分野の交流に取り組んできました。

——活動が評価され、韓国全羅南道から「名誉道民」の称号が贈られました。

西森 99年、日韓親善協会中央会の1人として渡韓したときは、青瓦台に招かれて金大中元大統領と懇談する機会もありました。金元大統領は突然私に坂本龍馬の話を始め、その知識の深さに驚きました。

——7年前に自ら議員生活にピリオドを打たれ勇退されました

西森 トップ当選しながら辞めたのはこれまで私ぐらいじゃないと思います。以前から後期高齢者になる75歳を境に辞めることを決めていました。「人間はいつまでも権力にしがみついていたらかん」という理由です。人間、なんでも、やる時より辞める時の方が難しい。しかし、惜しまれる時に辞められるというのは幸せです。

——故郷の家は田内千鶴子の精神を生かした高齢者施設ですが、これからの高齢者施設に望まれることはありますか

西森 現代の家族は、子どもも少なく、核家族が増え、「家族団らん」がなくなっています。家族ではなくても人が集って「団らん」できる施設であつてほしいと、思います。

*

西森 潮三（にしもり しおぞう）

高知県議会県友会会長。大韓民国全羅南道名誉道民。高知県日韓親善協会名誉会長。日韓友好促進高知県議会連盟名誉会長。高知県議会第75代、第87代議長。

1940年高知県名野川村生まれ。58年3月、仁淀高校卒業。同年4月、岡村化成株式会社入社。61年、日進商事株式会社を起業。75年、高知市議会選に出馬。同年、83年高知市議会議員。83年、2015年、高知県議会議員。

おひる

堺・大阪・神戸・京都・東京

「故郷の家」各施設のホットな話題をお伝えします

※各施設のブログもご覧ください。QRコードからどうぞ！

願いがかないますように！

7月7日(木)、「七夕」の記念撮影を行いました。

事前にユニットで準備した短冊と七夕飾りを持ちより、ユニットごとに1階のエレベーター横に設置した笹竹に飾り付けを行いました。

笹竹の上の方は職員が飾り、手前や低い位置に、入居者・利用者様に飾り付けを行ってもらいました

短冊にはそれぞれ、

「家族皆が健康で過ごせますように」

「病気が治りますように」

「世界中からコロナウイルスが消滅しますように」

「宝くじが当たりますように」等、思

い思いの願い事を短冊にしたため、皆

さん、願いを込めて、真剣に結んでお

られるのが印象的でした。

最後に笹竹と一緒に願いが叶うよ

うに、笑顔で記念撮影を行いました。



京都



今年の暑さは酷暑でした。皆さん食欲の落ちてしまう時期でしたが、故郷の家では実演調理を行ったり、屋台形式にしてみたりと創意工夫をしていました。

いつもと違う演出で、皆さんおいしそうに召し上がっておられました。



創意工夫で夏の暑さを乗り切る

堺



ご利用者の皆さんは
手先が器用



デイサービスでは、手先を使ったりハビリの一環として貼り絵などの物づくりをしています。

ご利用者皆さままで1ヶ月かけて大きな貼り絵を作ったり、個別に工作を行ったり♪

職員がお手伝いするより、教えていただくことの方が多くくらい、皆さん手先が器用です(表紙にも写真)。



フレッシュな野菜を収穫

ケアハウスで園芸療法

ケアハウスの皆さんが園芸療法を始めました。いろいろな野菜の種、苗を植えて、丁寧に毎日毎日、水をやって育てました。利用者さんの中に詳しい方がいて、わからないことなどたくさん教えていただきました。おかげで、予想を上回る大きくみずみずしいナス、トマト、キュウリなどがいっぱい取れました。それらを皆さん一緒にマーマネースや漬物などに調理して、おいしくいただきました。次回は違う野菜を植えて、また続けていきますのでとても楽しみです。

サプライズもあり 楽しい七夕

7月7日は七夕の日。今年も故郷の家・東京では、恒例の七夕の行事を行いました。利用者の皆さん、短冊に願いを書いて、笹の葉に飾ります。今年も終わらないコロナ禍の為か、コロナの終息を望んでいる利用者さんが多数いらっしゃいました。そして、今年のサプライズは、帰り際にみなさんへお菓子のプレゼントをお贈りしたことです。栄養士さんの心がこもったお菓子の詰め合わせをもらい、皆さんたいへん喜んでいらっしゃいました。



東京



神戸



退所おめでとうございます！



マスクを取って、みんなで記念撮影

昨年7月に入所された67歳男性。普段からふらつきがありましたが、家の前の階段から落ちて骨折して入院。身寄りがなく、自宅での生活が困難ということで退院後、特養に入所されました。

入所時は自立歩行が難しく、付き添いが必要な状態。自宅復帰は難しいとみられていましたが、ご本人はリハビリに意欲的に参加。春には自立歩行が可能に！それに伴い、ご本人の在宅生活を再開したい気持ちがどんどん強くなり、施設ケアマネジャー・相談員が自宅復帰に向けて動いた結果、7月、在宅生活復帰となりました。

おめでとうございます！お別れは残念ですが、何かあればすぐ連絡下さい。私たちは家族ですから！

2年ぶりの花火大会

7月12日(火)、花火大会を行いました。2年ぶりの花火大会で利用者様もすごく喜んでくださいました。「きれいやね」「蚊が多い！」「花火もつとちょうだい」と様々の反応で花火大会を楽しみました。



■ 共生園（養護施設）

素敵な子どもの国「キッザニア」へGO！

体験や遊びを通してリアルな職業体験ができる職業体験テーマパーク「キッザニア釜山」に行ってきました。

ハンバーガーやおにぎり、チョコレートなどを作る体験のほかに、銀行員、消防士、乗務員、アーチェリー選手、野球選手なども体験しました。

中でも自分が取材した記事が新聞の一面に載る新聞社体験と体型に合うベッドを探してデータを基にいろんなマットレスに横になってみるエースベッド体験が人気でした。

いろんな職業を実際に体験してみることでその仕事を理解し、将来の適性を見つけるのに役立つ一日になりました。



■ イェソン自立院（障害者授産施設）

宝城で茶畑ピクニック！



■ 共生再活院（知的障害者施設）

第2号カップル誕生



共生再活院に 2 組目のラブラブなカップルが誕生しました。

交際 1 周年の記念にペアリングとペアTシャツで写真館に行き、記念写真も撮ってとても幸せな時間を過ごしました。

二人の末永い幸せをお祈りください。

■ 木浦障害者療養院（重度障害者施設）

ヨガプログラムを実施

毎週水曜日はヨガ講師を招いて施設内で安全な形でヨガを行っています。

体も心も元気になって、新型コロナだけでなくどんな病気にも打ち勝てるといいです。



宝城（ポソン）の青々とした茶畑で緑茶の香りに包まれながら幸せなひと時を過ごしました（写真左）。

イェソン自立院は障害者の職業リハビリテーション施設として、共に生きる社会のために障害者の方々と一緒にごま油の生産・販売をしています。



皆様のご支援に感謝申し上げます



2022年6月・7月 寄付合計 2,580,029円

堺	216,400 円	京都	799,000 円
大阪	3,000 円	東京	110,760 円
神戸	73,879 円	法人	1,376,990 円

■ 2022年6月・7月の寄付者 (敬称略)

土井 康晴 任 準晩 李 善恵 栗原 彬 横路 由美子 池田 征一郎 匿名希望者 松本 伸一郎 聖霊修道院 いつくしみの聖母会 ながやま歯科 永山 成大 安田 明史 大島 仁 李 守陳 中村 啓子 藤田 裕之	畑 正樹 畑 有紀 山口 貞夫 星田 正雄 金 慶光 ペン株式会社 金氏高麗人参株式 会社 金山 委智夫 (株)テラフ貨物店 田村 こどもクリ ニック 田村 保憲 (株)スポーツ寿苑 代表取締役 鄭 貞子 岩井 道子 杣 浩二	吉田 喜代子 岩本 朝子 四宮 章夫 吉澤 まゆみ 峯岸 義則 佐藤 美津子 牧角 雅子 松下 令子 枝川 愛の教会 宮原 智文 高林 實結樹 多胡 元喜 株式会社ヤマエン タープライズ 代表取締役 池 正淑 夫 昇培	行平 悦子 藤原 一臣 「ハートサービス 運動」募金箱 荻野 修一 岡野 和子 薛 三津雄 金 廷炫 炭谷 茂 河本 美枝子 林 竜弘 佐藤 幸男 オートプロ島田 島田 隆男 岡 真由美 松田 洋子 鈴木 仁	藤原 興 照屋 則子 青木 茂 多田出 佳代子 申 佳子 (株)グローバル 代表取締役 川島 忠義 観寺 伊津美 浅野 和子 宗教法人カトリック マリスタ修道会 代表役員 オーソングン 大澤 勝哉 西銀座法律事務所 弁護士 坂入 高雄	田内 基 単立キリスト教八 街グレイス教会 申 鉦錫 在日本大韓国民 団東京本部 団長 李 壽源 宮崎クリニック 宮崎 隆吉 山本 大 樽井 幸一郎 岩村 富子 (株)京都スパーサー 坂口 伸宏
--	---	---	--	---	--

■ 2022年6月・7月の寄贈者 (敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではありません。ご了承ください)

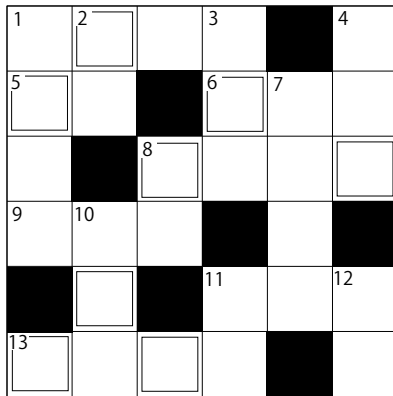
■故郷の家(堺) 寺谷 壽美江ご家族 原田 洋子ご家族 赤羽 隆雄ご家族 塩津 秀子ご家族 南郷 洋子ご家族 田中 キノエご家族 大仲 玲子ご家族 着本 アサ子ご家族 宮崎 泰ご家族 大井 敏子ご家族 平山 幸子ご家族 大仲 玲子ご家族 良山 秀次ご家族様 大江 吉孝ご家族 大井 正枝ご家族 竹井 光江ご家族 栄山 ふみ子ご家族 加藤 憲司ご家族 井上 清之ご家族 大林 成子ご家族 山尾 宣ご家族 平沢 伸伯ご家族	柳生 民枝ご家族 北村 喜久子ご家族 藤澤 千里ご家族 在日大韓民国大阪 支部 ながやま歯科 永山 成大 湯川歯科医院 あゆみ介護センタ ー 岡本技研 テストティパ ル 医療法人錦秀会 福 祉部 泉北陣内病院 ひかりグループ サンアサヒ りすシステム 松島 如戒 メンズショップマ ルシン 片山 雄吾 かなばら果樹園 金原 正一	(株)ヒロテック 福田 道代 米田 真理子 金井 博嘉 金 一姫 谷頭 美津子 岡 真由美 田中 隆 島 晴治 藤原 明美 ■故郷の家・神戸 金谷 小香ご家族 尾辻 登美子ご家族 (株)三國製靴 南 健造ご家族 秋 且善ご家族 (株)平安 (株)テストティパ ル 岩本 絹子ご家族 谷 千枝子 伊藤 可寿子ご家族 飯森 利彦ご家族	中村 美佐子ご家族 岩本 文子ご家族 播磨 けい子ご家族 幸山 泰子ご家族 村上 順子ご家族 紙谷 和美 劉 春子 川嶋本店 金光 永文 ファーストリネン サービス(株) 大村 春子ご家族 中山 恵子ご家族 呂 錦順ご家族 鶴崎 江美子 音羽 幸代ご家族 松尾 暢子 藤田しのぶ 松本 和雄 片山 妙子 ■故郷の家・京都 西山 春子ご家族	河村 小夜子ご家族 大森 秀子ご家族 栗原 美代子ご家族 的場 みち子ご家族 京山 君子ご家族 嘉門 和美ご家族 辻 一夫ご家族 河本 澄子ご家族 田花 安子ご家族 羽谷 守子ご家族 梅林 禮子ご家族 南 奇順ご家族 木村 清ご家族 利川 貞子ご家族 田中 允子ご家族 安田 照子ご家族 新井 美津子ご家族 本田歯科クリニッ ク マリーナ薬局 いしいマッサージ (株)シティライフサ ービス	林田工房 ■故郷の家・東京 金 淑貞ご家族 仁保 とみ子ご家族 箱崎 榮三郎 富山 トシ子ご家族 今井 やすこご家族 金 碩震ご家族 家室 清子ご家族 エフェメールホー ムクリニック 梅本先生 (株)みのり 田中 医療法人社団修世 会木場病院 大井田先生 (株)東テストティパ ル 日清医療食品(株) 平安祭典
--	---	--	---	---	---

■ 2022年6月・7月の来訪者・ボランティア (敬称略)

■故郷の家(堺) 新型コロナ感染予防 のため、ボランティ ア様の受入れ中止。	■故郷の家・大阪 ボランティア様の受 入れなし。	■故郷の家・神戸 大藪 共基 (元職員ボ ランティア)	■故郷の家・京都 6月：横尾 幹江 (※ 職員ボランティア) 7月：ボランティア の受け入れなし	■故郷の家・東京 ポスコジャパン28名 申榮美
--	---------------------------------------	--	---	--------------------------------------

◆ クロスワードパズル ◆

※前回の答は「バイウゼンセン」でした。
 【ヒント】これまでの答えがなかった暑さ、大雨の被害が相次いでいますね
 二重マスの文字を組み合わせてできる言葉を答えてください。



- ↓ タテのカギ
- ① 8月に改造が行われました。
 ② むかし取った——づか。
 ③ 海外帰国——。
 ④ 「ゲリラ」「集中」といえば、
 ⑦ 空撮や輸送で大活躍。でも、
 最近では武器として使われることも……。
 ⑧ リンゴにはあるけどミカンにはありません。
 ⑩ 「こんな——的なミスをするなんて」
 ⑪ カットや昆布で。
 ⑫ 海水浴場に出没すること……?!

→ ヨコのカギ

- ① 泣いてばかりいると、こんな風に言われますよ。
 ⑤ そろそろ実りの季節です。
 ⑥ ——販売機、全——洗濯機。
 ⑧ 現代では50～60代をさすと言われます。
 ⑨ ——惨憺。
 ⑪ これをなくしてバリアフリーに。
 ⑬ 気象庁から提供された情報を分析し、天気を予測する気象——。

● プレゼント ●

正解者の中から3名さまに、5ページでご紹介した佐野良一さんの著書「韓食ワンダーランド」をプレゼント。

応募は、はがきにクロスワードパズルの答、住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、〒590-0142堺市南区檜尾3360-12「故郷の家・クイズ係」まで。10月10日締め切り。

本誌をお読みになった感想、メッセージなどどうぞお書き添えください。

在日韓国老人ホームを作る会の働きにより「こころの家族」が誕生しました。

発行人：田内文枝 編集人：尹基 編集：多胡元喜、佐東まゆみ
 法人本部 〒590-0142 大阪府堺市南区檜尾3360-12
 ☎072-271-0881 Fax 072-271-5474
 http://www.kokorono.or.jp
 E-mail: kazoku@kokorono.or.jp



お読みになった後はお隣の方にもおまわし下さい

ようこそ こころの家族へ

こころの家族は、韓国の地でキリスト教精神に基づき、愛の生涯を全うした田内千鶴子の志を受け継ぎ、民族・文化を越えて高齢者、児童、障害者と共に生きる社会づくりを目指します。

ご参加ください

- | | |
|----------|--|
| A) 愛の寄付金 | 自由な金額 |
| B) 賛助会員月 | 1,000 円 (年 1 万 2 千円) |
| C) 留学生支援 | 月 5,000 円 (年 6 万円) |
| D) 1%会員 | (所得、売上、祝儀、遺産、感謝) |
| E) 1 坪会員 | 35 万円(堺)、45 万円(神戸)、30 万円(京都)、100 万円(東京、大阪) |
| F) 建設会員 | 100 万円 |
| G) 名誉会員 | 1 千万円 |

海外協力事業

こころの家族は韓国尹鶴子共生財団が支援する、下記の施設運営および事業に協力しています。
 共生園、共生再活院、木浦障がい者養護院、イエソン自立院、務安自立院、全羅南道家庭委託支援センター、国連世界孤児の日制定推進運動

ご送金の方法

- | | |
|------|--|
| 郵便振替 | 口座番号：00940-0-329280
加入者名：社会福祉法人こころの家族 |
| 銀行振込 | 銀行名：三菱 UFJ 銀行
支店名：光明池支店 普通 1052623
口座名義：社会福祉法人こころの家族 |

寄付申込書

年 月 日

* 寄付申込書は下記まで FAX で、または郵送でお送りください。

FAX 072-271-5474

ふりがな
お名前

連絡先 〒

(自宅・会社)

TEL

FAX

ご寄付内容 ※支援先(施設名、事業名)を具体的にお書きください。

- () として () □ 寄付します。
 ●海外協力事業に () □ 寄付します。

- 故郷の家(堺) 大阪府堺市南区檜尾 3360-12 TEL 072-271-0881
 ブログ <http://kokyosakai.blog40.fc2.com/>
 ■故郷の家・神戸 兵庫県神戸市長田区東尻池町 7-4-21 TEL 078-651-1555
 ブログ <http://kokyokobe.blog40.fc2.com/>
 ■故郷の家・東京 東京都江東区塩浜 1-4-48 TEL 03-3644-0555
 ブログ <http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/>

- 故郷の家・大阪 大阪府大阪市生野区中川 2-4-26 TEL 06-6753-6580
 ブログ <http://kokyoosaka.blog79.fc2.com/>
 ■故郷の家・京都 京都府京都市南区東九条南松ノ木町 47 TEL 075-691-4448
 ブログ <http://kokyokyoto.blog41.fc2.com/>

本法人は統一教会とは関係ありません